

Express5800/56Wg 注意事項

この度は、本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
本書は、本製品に関する注意事項を記載していますので、必ずお読みください。

<オプションボードについて>

N8005-40グラフィックスボードおよびN8103-52ディスクアレイコントローラは
Microsoft® Windows® 2000 のみをサポートしています。
Microsoft® Windows® XPでは使用できません。

<フロッピーディスクのフォーマットについて>

使用しているOSが Microsoft® Windows® XP の場合、フロッピーディスクを720KB の容量で
フォーマットをするオプションがありません。
format コマンドライン ユーティリティを使って720KBのフロッピーディスクをフォーマットしようと
すると、次のエラーメッセージが表示されます。

無効なパラメータです /F:720

ただし、フォーマット済みの720KBフロッピー ディスクをMicrosoft® Windows® XP で読み書きする
ことはできます。

<ハードディスクの電源ケーブルについて>

ハードディスクの増設を行った装置、またはハードディスクが2台以上実装されている装置で、
装置の組立を行う場合、ハードディスクに接続されている電源ケーブルを、装置のサイドカバーに
引っかけないように組立を行って下さい。

<SCSI ドライバのアップデートについて>

(1) マザーボードに内蔵ハードディスクを接続している装置で、Microsoft® Windows® XPを再インストールした場合は、以下の手順にてドライバのアップデートを実施して下さい。

1. 管理者権限のあるアカウント(Administrator等)でシステムにログオンする。
2. CD-ROM「EXPRESSBUILDER」を、CD-ROMまたはCD-RWドライブにセットする。
3. [コントロールパネル]→[管理ツール]→[コンピュータの管理]→[デバイスマネージャ]を起動する。
4. [SCSIとRAIDコントローラ]より[Adaptec AIC-7899 – Ultra160 SCSI]の[プロパティ]を表示する。
5. [ドライバ]タブの[ドライバの更新]を実行する。
6. [一覧または特定の場所からインストールする]をチェックし、[次へ]を選択し、[検索しないでインストールするドライバを選択する]をチェックし、[次へ]を選択する。
7. [ディスク使用]で[CD-ROMのドライブ名: ¥WINNT ¥OEMFD ¥XP ¥FD1]を指定し、[OK]を選択する。
8. [Adaptec AIC-7899 – Ultra160 SCSI]を選択し、[次へ]を選択する。

以降は、表示される指示に従って作業を行って下さい。

再起動後、新しいドライバが有効となります。

なお、上記手順の中で、「デジタル署名が見つかりませんでした」の確認がありますが、「はい」を選択し、作業を継続して下さい。動作上の問題はありません。

(2) Microsoft® Windows® XPをインストールしている装置に、N8103-53Aディスクアレイコントローラを増設した場合、またはN8103-53Aディスクアレイコントローラを実装している装置で、Microsoft® Windows® XPを再インストールした場合は、以下の手順にてドライバのアップデートを実施して下さい。

1. 管理者権限のあるアカウント(Administrator等)でシステムにログオンする。
2. CD-ROM「EXPRESSBUILDER」を、CD-ROMまたはCD-RWドライブにセットする。
3. [コントロールパネル]→[管理ツール]→[コンピュータの管理]→[デバイスマネージャ]を起動する。
4. [SCSIとRAIDコントローラ]より[Mylex AcceleRAID 160(352) Controller]の[プロパティ]を表示する。
5. [ドライバ]タブの[ドライバの更新]を実行する。
6. [一覧または特定の場所からインストールする]をチェックし、[次へ]を選択し、[検索しないでインストールするドライバを選択する]をチェックし、[次へ]を選択する。
7. [ディスク使用]で[CD-ROMのドライブ名: ¥WINNT ¥OEMFD ¥XP ¥FD1]を指定し、[OK]を選択する。
8. [Mylex AcceleRAID 160(352) Disk Array Controller]を選択し、[次へ]を選択する。

以降は、表示される指示に従って作業を行って下さい。

再起動後、新しいドライバが有効となります。

なお、上記手順の中で、「デジタル署名が見つかりませんでした」の確認がありますが、「はい」を選択し、作業を継続して下さい。動作上の問題はありません。

<Microsoft® Windows® 2000 Service Pack3の適用について>

Microsoft® Windows® 2000 Service Pack なし、またはMicrosoft® Windows® 2000 Service Pack1をインストールしている装置に、Microsoft® Windows® 2000 Service Pack3を適用した場合は、以下の手順にてドライバのアップデートを実施して下さい。

- (1) ServerWorks (RCC) CNB20-LE Processor to PCI Bridge のインストール。
 1. 管理者権限のあるアカウント(Administrator等)でシステムにログオンする。
 2. [コントロールパネル]→[管理ツール]→[コンピュータの管理]→[デバイスマネージャ]を起動する。
 3. [システムデバイス]より[Reliance Computer Corp. CNB20-LE Processor to PCI Bridge]の[プロパティ]を表示する。
 4. [ドライバ]タブの[ドライバの更新]を実行する。
 5. [このデバイスの既知のドライバを表示して、その一覧から選択する(D)]をチェックし[次へ]を選択する。
 6. [デバイスドライバの選択]のモデル(D)の中の[ServerWorks (RCC) CNB20-LE Processor to PCI Bridge]を選択し、[次へ]を選択する。
 7. [デバイスドライバのインストールの開始]画面になるので、[次へ]を選択する。
 8. [デバイスドライバのアップデートウィザードの完了]画面になるので[完了]を選択する。
 9. ServerWorks (RCC) CNB20-LE Processor to PCI Bridgeの[プロパティ]の[ドライバ]に戻るので、[閉じる]を選択する。

- (2) ServerWorks (RCC) CMIC-GC Processor to PCI Bridge のインストール。
 1. [デバイスマネージャ]の[システムデバイス]より[PCI標準HOSTCPUブリッジ]の[プロパティ]を表示し、PCIバス0、デバイス0、機能2の[PCI標準HOSTCPUブリッジ]を見つける。
 2. [ドライバ]タブの[ドライバの更新]を実行する。
 3. [このデバイスの既知のドライバを表示して、その一覧から選択する(D)]をチェックし[次へ]を選択する。
 4. [デバイスドライバの選択]のモデル(D)の中の[ServerWorks (RCC) CMIC-GC Processor to PCI Bridge]を選択し、[次へ]を選択する。
 5. [デバイスドライバのインストールの開始]画面になるので、[次へ]を選択する。
 6. [デバイスドライバのアップデートウィザードの完了]画面になるので[完了]を選択する。
 7. ServerWorks (RCC) CMIC-GC Processor to PCI Bridgeの[プロパティ]の[ドライバ]に戻るので、[閉じる]を選択する。

- (3) ServerWorks (RCC) CNB20-LE Processor to AGP Controller のインストール。
 1. [デバイスマネージャ]の[システムデバイス]より[Reliance Computer Corp. CNB20-LE Processor to AGP Controller]の[プロパティ]を表示する。
 2. [ドライバ]タブの[ドライバの更新]を実行する。
 3. [このデバイスの既知のドライバを表示して、その一覧から選択する(D)]をチェックし[次へ]を選択する。
 4. [デバイスドライバの選択]のモデル(D)の中の[ServerWorks (RCC) CNB20-LE Processor to AGP Controller]を選択し、[次へ]を選択する。
 5. [デバイスドライバのインストールの開始]画面になるので、[次へ]を選択する。
 6. [デバイスドライバのアップデートウィザードの完了]画面になるので[完了]を選択する。
 7. ServerWorks (RCC) CNB20-LE Processor to AGP Controllerの[プロパティ]の[ドライバ]に戻るので、[閉じる]を選択する。

再起動後、新しいドライバが有効となります。

以下の手順にてドライバがアップデートされているか確認を行って下さい。

1. 管理者権限のあるアカウント (Administrator等) でシステムにログオンする。
2. [コントロールパネル] → [管理ツール] → [コンピュータの管理] → [デバイスマネージャ] を起動する。
3. [システムデバイス] に以下のデバイスが表示されているか確認する。
 - ServerWorks (RCC) CMIC-GC Processor to PCI Bridge
 - ServerWorks (RCC) CNB20-LE Processor to PCI Bridge
 - ServerWorks (RCC) CNB20-LE Processor to AGP Controller

Microsoft® Windows® 2000 Service Pack2をインストールしている装置に、Microsoft® Windows® 2000 Service Pack3を適用した場合は、以下の手順にてドライバの確認を行って下さい。

4. 管理者権限のあるアカウント (Administrator等) でシステムにログオンする。
5. [コントロールパネル] → [管理ツール] → [コンピュータの管理] → [デバイスマネージャ] を起動する。
6. [システムデバイス] に以下のデバイスが表示されているか確認する。
 - ServerWorks (RCC) CMIC-GC Processor to PCI Bridge
 - ServerWorks (RCC) CNB20-LE Processor to PCI Bridge
 - ServerWorks (RCC) CNB20-LE Processor to AGP Controller

もし、確認出来なかった場合は、上記「Microsoft® Windows® 2000 Service Pack なし、またはMicrosoft® Windows® 2000Service Pack1をインストールしている装置に、Microsoft® Windows® 2000 Service Pack3を適用」に示す手順にて、ドライバのアップデートを実施して下さい。

なお、本書は大切に保管してください。